

各位

2018年 7月 19日

第14回役立つマーケットセミナー開催のご案内

電気機能材料工業会 業務部会

(ホームページ：<http://www.jeia.jp>)

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

電気機能材料工業会主催の「第14回役立つマーケットセミナー」を下記のとおり開催いたします。今回は、電気自動車特集を計画しました。具体的には①欧州等の環境規制と電気自動車の動向を獨協大学の黒川先生から、②自動運転の前提となる自動車の制御技術を昨年に引き続き、三菱総研の杉浦様から、③最近急ピッチで電気自動車の普及が進んでいる中国の素材業界をも含めた状況を日本総研の程塚様から、それぞれ講演していただきます。

皆様におかれましても、関心の高いテーマと思われる講演となりましたので、社内外関係者に広くお知らせいただき、多数ご参加下さるようご案内いたします。

敬具

記

1. 日 時 2018年9月12日(水) 13:00~16:30
2. 場 所 すみだ産業会館 9階、会議室1,2合同
(所在地) 東京都墨田区江東橋3丁目9番10号
墨田区、丸井共同開発ビル
(JR総武線南口、または東京メトロ錦糸町駅出入口1から徒歩3分)
3. 内 容

(1) 「今後の欧州等の環境規制と電気自動車の動向」

欧州、アメリカ、中国等の環境規制により、電気自動車の販売は重要になっています。また、欧州の燃料測定法によって、PHVの開発も促進されています。関係する部品メーカーも大きな影響を受けかねません。転換期にさしかかっている自動車市場と電気自動車について報告したいと考えています。

講師：獨協大学 経済学部 経営学科 教授 黒川 文子 氏

(2) 「自動車制御技術の進化」

これからますます進化が進む、クルマの電動化、自動運転技術。今回は、クルマの走る・曲がる・止まるという基本性能(制御技術)を中心に、進化が続く、電子制御、電動化の市場トレンドと技術課題について紹介します。

講師：株式会社三菱総合研究所 次世代インフラ事業本部 主席研究員
杉浦 孝明 氏

(3) 「中国EV業界の動向と部品市場への影響」

中国EV市場の急拡大が進む。日米欧とは異なる事業環境を背景に、独特の仕様の完成車、先進的なサービスが普及しつつある。これら「川下」側の変化は、部品や素材など「川上」側にも影響を及ぼす。中国での業界動向を分析し、日系企業の戦略を考える。

講師：株式会社日本総合研究所 創発戦略センター マネジャー
程塚 正史 氏

4. 参加対象 会員会社社員及び関連会社・商社・団体社員（非会員でも参加できます。）
5. 募集人数 100名 （先着順で締め切らせていただきます。）
6. 参加費用 電気機能材料工業会会員、協賛工業会会員：¥8,000／人、
非会員：¥11,000／人
ただし、カラー印刷テキスト代を含む。
(会費はできれば銀行振込みをお願いします。振替口座番号を記載した請求書を送付させていただきます。なお、当日お支払いも可能です。その場合は、領収書を発行いたします)
7. 申込先 電気機能材料工業会 事務局長 石川宛
下記の申込書で、Eメール（jeia@vesta.ocn.ne.jp）又は FAX(03-6659-2433)にて、申し込み下さい。
8. 問合せ先 電気機能材料工業会事務局 石川：TEL 03-6659-2453

第14回役立つマーケットセミナー申込書

会社名			
区分	会員	協賛工業会会員	会員外
申込者	氏名		
	所属		
	住所 (銀行振込の場合)		
	電話		
	メールアドレス		

参加者			
	氏名	所属	メールアドレス
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			

①参加費の一括事前銀行振込み (どちらかに○) : 希望する 希望しない
(①で「希望しない」とされた方のみ下記も記入ください。)

②当日支払で領収書について (どちらかに○) : 全員まとめ希望 個別希望

以上

<個人情報の取り扱いについて>

本申込書でご提供いただいた個人情報は、厳重に管理するとともに以下のとおり取り扱います。また、申込書に個人情報を記入されることで、下記内容に同意されたものと致します。

- | |
|---|
| <p>1. ご記入いただいた情報は、次の目的のみに利用させていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本セミナーに関するご連絡のため。 ・今後の当工業会開催のセミナー等に関する情報提供のため。 <p>2. 個人情報に関する開示等のお問い合わせ、苦情・ご相談等がございましたら、工業会事務局（電話：03-6659-2453、E-mail：jeia@vesta.ocn.ne.jp）まで、ご連絡ください。</p> |
|---|

なお、セミナー風景の写真を当工業会会報「電材ジャーナル」に掲載させていただくことがございます。